

ゆうゆう文庫

令和5年(2023年) 6月1日 No.165

(お問い合わせ) 日新小学校 ☎631-6361 まで。または、開放時間に開放司書にお声かけください。

ありがとう!
ゆうゆう文庫は
20周年

ゆうゆう文庫は日新小学校の中にある、『地域開放図書館』です。地域にお住まいの皆さまもなたでも利用できます。どうぞお気軽にお越しください。



今年度開館予定 (10:00~12:00)

土曜日のみ

6/17、7/1、7/15

9/2、9/16(最終)

※学校の都合で休館する場合があります。

絵本の読み聞かせもあります。(11:00~)

貸出冊数と日数

一般: 2冊まで、2週間

児童: 登校日に借りている本を含め
2冊まで、1週間

本屋大賞/ミネート作品など
大人の本もそろっています!

~来館するときのお願い~

上靴を持参してください。外靴は持参の袋に入れ、持ち歩いてください。

※スリッパの貸出しはありません。

ボランティアを随時募集しています。いつでも見学していただけます。お問い合わせはこちらからどうぞ!



新刊本の紹介

直木賞受賞作品『しろがねの葉』	千早 茜	新潮社
『札幌の地名がわかる本』	関 秀志	亜瑠西社
『絵本のつぎに、なに読もう?』	越高 綾乃	かもがわ出版
『優しい地獄』	イリナ・グリゴレ	亜紀書房
『マカン・マランシリーズ 女王様の夜食カフェ』	ほか	
	古内 一絵	中央公論新社
『無人島のふたり 120 日以上生きなくちゃ日記』	山本文緒	新潮社
『猫を棄てる 父について語るとき』	村上春樹	文藝春秋



『月の立つ林で』 青山美智子 ホトメ社

環境も年齢も様々な連作短編の主人公たちをつなぐのは月を話題にした配信「ツキない話」。張り巡らされた伏線と驚きのラストも見事ですが、全編にあふれる、ひとがひとを想う優しさにぐっときますよ。(ボランティア)

